

# 次期国立大学法人等施設整備計画策定に向けた中間まとめ（案） 概要

社会の  
期待

- 2040年に向けた高等教育のグランドデザイン
- 知識集約型の価値創造に向けた国立大学等の役割
- SDGs に対する国立大学等の先導的役割

- 教育研究の機能強化と地域・社会・世界への貢献
- 「共創」の拠点としての役割

## キャンパス全体を「共創」の場としてイノベーション・コモンズ化

### 教育研究の高度化・多様化・国際化

#### 産業界への貢献

- ・産学連携により社会に貢献
- ・社会の実験場として大学を活用し、事業創出に貢献
- ・実践的教育を受けた技術者等産業人材への貢献
- ・オープン/クローズに配慮したレンタルラボ
- ・キャンパスを活用した実証実験

#### 学修者中心に捉えた人材育成

- ・アクティブラーニングスペース
- ・個人で集中できる学修空間

#### 世界をリードする最先端研究の推進

- ・大学が共同利用できる施設
- ・創造性をかき立てる研究空間

#### 教育研究診療を支える病院機能充実

- ・最先端医療を行う施設
- ・クリニカルスキルラボ

#### 研究の活性化

- ・オープンラボ
- ・フレキシブルな研究室

#### 国際化の進展

- ・国際交流・発信拠点
- ・国際寮

#### 自治体や地域への貢献

- ・地方創生や地域防災、地域医療に貢献
- ・地域の人材育成に貢献
- ・地方創生の連携拠点整備
- ・災害時にも活用できるインフラ整備

○共通する事項：ICT・省エネ・ダイバーシティ・フレキシブル・交流空間

「活動」  
の方向性  
と施設

課題

- 建物やライフラインの老朽化が深刻な状況であり、**老朽改善の加速化が必要**
  - ・老朽化した施設の戦略的リノベーションを中心とした機能強化や長寿命化
  - ・教育研究活動を支える生命線となる電気・ガス・給排水・通信網などライフラインの老朽改善
- 施設マネジメントの更なる推進**、**必要な財源の確保**も課題

提言

- 「イノベーション・コモンズ」の実現に向け、国立大学法人等と国が協力しつつ、役割を果たすことが必要  
＜国立大学法人等＞イノベーション・コモンズ実現のための**具体的な計画策定と施設マネジメントの実施**  
＜国＞社会全体に対する国立大学等の重要性の理解を増進するとともに、**予算面・制度面からイノベーション・コモンズの実現を推進、計画的・重点的に施設整備を進めるための次期計画を策定**

**目標** 国立大学等が教育研究機能を強化・発揮することで、我が国の未来を拓き、我が国の成長・発展を支える